

●医療事故防止の院内集会にご参加ください！●

第三者医療事故調査機関の早期創設を求める院内集会

【日時】 平成25年5月14日（火） 12:30～14:00
受付；11:30～12:15 会館入口にて「入館証配布」

【場所】 参議院議員会館101会議室

千代田区 永田町 2-1-1 東京メトロ永田町駅より徒歩1分

【コーディネータ】 大熊由紀子教授（国際医療福祉大学大学院）

【シンポジスト】 各党から1名、厚生労働省医政局総務課、日本医師会、
日本医療安全調査機構中央事務局（依頼、調整中）

- 私たち、患者の視点で医療安全を考える連絡協議会（患医連）は「医療版事故調査機関の早期設立」を強く願って、2008年より活動しています。
- 2010年5月12日、「医療事故調査機関早期設立を求める要請書（署名）」合計23,846筆を政府、両議院、各政党に提出し、医療版事故調査機関に関する法案を提出し成立されるよう要請しました。
- しかし、その後も医療版事故調査機関設立に向けた動きは進んでいませんでした。昨年、「医療事故に係る調査の仕組み等のあり方に関する検討部会（厚生労働省）」が発足し、検討が重ねられ第12回（2013年4月18日開催）検討会で、方向性が見えてきました。
- ◎ そこで、医療事故に係る原因究明及び再発防止を図り、これによる医療の安全と医療の質の向上することを目的とした調査制度の法制化を求める院内集会を上記のとおり開催します。
- ◎ 多数の方々に、院内集会への参加と、医療事故調査制度の創設に向けご支援・ご協力をお願いいたします。

主 催： 患者の視点で医療安全を考える連絡協議会
医療版事故調推進フォーラム

連絡先： 患者の視点で医療安全を考える連絡協議会 代表 永井裕之
mail: kan-iren-info@yahoogroups.jp FAX: 047-380-9806